

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DK205／国際関係論 (International Relations)		
担当者名 (Instructor)	倉本 由紀子(KURAMOTO YUKIKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	SOX2710	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

グローバル化と反グローバル化が衝突する国際環境に目を向け、国家や個人、そしてグローバル市民社会の役割を意識し、今日の地球規模の諸問題について考察し分析することを目標とします。地球社会で活躍するために必要な「社会学的想像力」を、日本の国際関係を客観的に検証することで養いましょう。

This course aims to equip students with active leaning tools to:

- 1) Evaluate and discuss critically the role of global actors in shaping international political outcomes.
- 2) Analyze current global problems and also to devise solutions as a global citizen

授業の内容 (Course Contents)

「グローバルゼーションとは、何か」について改めて検証し、今日複雑化する国際問題について、毎回の授業で問題提起し、ディスカッションを行います。また、国際関係論の基礎概念と現代国際政治の変動や転換を学び、日本国内の社会問題解決にも、グローバルな視野が不可欠であることを再確認します。海外に一步出れば、一個人は草の根レベルの外交官でもあることにも気づき、地球社会の諸問題について自ら考え行動するための基礎力の習得も目指します。身近な出来事にも「グローバル」な視野でクリティカル・シンキングを働かせ、問題意識を持つ練習を授業中に実施します。

This course assists that students will learn about the international system, global actors, and issues that shape the priorities and behavior of states and other actors in that system. The course will also examine the future role of Japan and Japan's diplomacy in the globalized world. The relationships with the United States and other countries are also analyzed to help understand Japan's foreign policy making and objectives. Students are encouraged to participate actively in various discussions and debates on global issues in every class meeting.

授業計画 (Course Schedule)

1. 国際関係論はどのような学問なのか
2. 20世紀の国際関係をどう理解するのか
3. 今日の国際関係をどう読むのか
4. グローバリゼーションの時代をどう読むのか
5. 現代の安全保障をどう読むのか
6. 北東アジアの政治と国際関係をどう読むのか
7. 国際社会における日本の位置づけをどう読むのか
8. 世界観と国際関係理論の構築
9. 国際レジーム論とグローバルガヴァナンス論とはなにか
10. リージョナリズムと欧州統合の現状と課題
11. 南北問題をどう解決するのか
12. 地球環境問題をどう解決するのか
13. 国際紛争・国内紛争をどう解決するのか
14. 総括・まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

テキストの章立てに沿って授業を進めるので、該当箇所を読んで授業に臨んで下さい。

また、授業に実施するディスカッションに参加するためにも、国際問題に興味を持ち、国内外から発信される信頼可能な情報を積極的に入手するようにしましょう。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(70%)/授業参加度・リアクション・ペーパーなど(30%)

テキスト (Textbooks)

1. 佐渡友哲・信夫隆司編、2021、『国際関係論』、弘文堂 (ISBN:9784335002335)

参考文献 (Readings)

1. 小川浩之・板橋巧巳・青野利彦、2018、『国際政治史』、有斐閣 (ISBN:9784641150522)
2. Joseph Nye, Jr.. 2004. *Soft Power: Public Affairs* (ISBN:9781586483067)
3. 中西寛 石田淳 田所昌幸、2013、『国際政治学』、有斐閣 (ISBN:9784641053786)
4. 井上寿一、2014、『日本外交史講義 新版』、岩波テキストボックス (ISBN:9784000289115)
5. 大屋根聡 (編著)、2021、『戦後日本外交からみる国際関係』、ミネルヴァ書房 (ISBN:9784623090112)

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

注意事項 (Notice)